

ふぞくの風



令和7年10月28日 発行

「育ち」の秋 笑顔でナイストライ！

校長 橋元 忠史

いつまで続くのだろうと思わせた猛暑もさすがに過ぎ去り、秋風が心地よく吹き渡る頃となりました。子どもたちを見守るように校舎を取り囲んだ木々の葉も少しずつ色づき始め、学びと育ちのステージである本校の後期もスタートしてからあっという間に約一か月が過ぎました。

前期からの学びを土台に、子どもたちは「こうなりたい」「こうありたい」という思いを胸に、新たな時を刻み続けています。朝のあいさつに少し照れながらも笑顔で応じる姿、友だちを支え合おうと手を差し伸べる姿、そして「もっと自分でやってみよう」と意欲をもって挑戦する姿・・・校内のあちこちで、そのような「育ち」の芽が顔を出しているのを、教職員一同嬉しく見守っています。

保護者の皆さまには、子どもたちがこの約一か月で見せてくれた小さな変化にぜひ、目を向けていただきたいと思います。たとえば、教育実習や運動会を経て、学校の話を楽しそうに報告してくれるようになった、整理整頓を進んでできるようになった、あるいは明日の授業で「こういう風に発表したい」と話していた・・・そんなちょっとした変化です。その変化を最も身近な存在である保護者や教師が成長として意味付け・価値付けすることがどれだけ子どもたちに勇気を与えるでしょう。結果ばかりではなく、「過程」の中にこそ、その成長の軌跡が刻まれています。私たち大人がその「気づき手」となり、共に振り返り、声をかけていくことが、子ども自身の「成長主義へのギアチェンジ」を後押しします。

まだまだ続く後期、子どもたちは行事や学習活動を通して、さらに自分の居場所を確かめ、仲間とともに磨き高め合っていきます。失敗もあるでしょう。思い通りにならない場面もあるでしょう。しかし、それらひとつひとつが「学び」になり、「育ち」につながっていくのです。保護者の皆さまも、ぜひその過程に寄り添い、「そういえば、前は〇〇だったのに、今は△△なんだから、すごい成長だね」「そんな考えをもてるようになったんだね」といった声かけを惜しみなく注いでいただけたら幸いです。

引き続き、保護者の皆さまとともに、小さな「挑戦」と「気づき」を積み重ねていく子どもたちの歩みを見守り、支えていきたいと思ひます。どうぞ、よろしくお願いします。

さあ、大人も子どもも「今日」というかけがえのない人生を笑顔でナイストライ！



【11月の主な行事】

1日(土)	PTA 制服バザー 学校参観週間(～7日) マナーアップ期間(～7日)	12日(水)	マイプロ Day(1・2年生休み)
5日(水)	参加観察実習⑤	14日(金)	秋の一日遠足(1～4年)
6日(木)	6年地層見学	16日(日)	新1年入学児童選考保護者説明会
10日(月)	冬服完全更衣 親子ふれあい活動(2年生) 校内読書旬間(～21日)	17日(月)	PTA講演会
		18日(火)	親子ふれあい活動(4年生)
		20日(木)	5年自然教室(～21日)
		26日(水)	親子ふれあい活動(3年生)
		28日(金)	新1年入学児童選考願書受付及び面談①

～周りの「こと・もの・ひと」を大切にしよう～

● 後期始業式

10月7日(火)から後期が始まりました。体育館で行われた後期始業式では、全校児童や全職員で児童代表のことばや校長先生の話をお聴くことを通して、後期の目標について考えたり、意欲を高めたりすることができました。

2年生になり、「自分の心で、自分を応援する」と決めて給食当番の準備や朝の会の準備に取り組みました。後期にさらに成長できるように、新しく挑戦することを決めました。それは、「めんどくさいな。」と思う気持ちに勝つことです。(中略)後期も学年目標の「ちょうせんって楽しい せいちょうって楽しい みんなが楽しい2年生」を目指し、2年生の友達みんなで、いろいろなことに挑戦し、成長し、みんなで楽しむ後期にしていきたいです。【2年男児】

前期は、「積極的に行動する力」と「みんなを笑顔にする企画を考えること」という二つを高めることができました。(中略)後期は、運動会や音楽発表会など学年全体、学校全体で作り上げていく行事がたくさんあります。附属小を盛り上げられるように企画を進行しているので楽しみにしててください。さあ今日から後期が始まります。みなさんと一緒に、附属小学校の良さを学校全体はもちろん学校外にも伝えていけるようにカラフルな附属小学校を作っていきましょう【6年女児】

後期も職員一同、目標を設定したり、適宜振り返ったりする子どもたちの姿を価値付けたり、働きかけたりしていきたいと考えます。ご家庭でも、子どもの目標や取組の状況について尋ねてみてください。学校と家庭で連携し、目標に向かう子どもたちをサポートしていきましょう。



● 不審者対応訓練 ～ 安全・迅速に自分の大切な命を守るために ～

10月21日(火)の6校時には、鹿児島市安心安全課の職員を講師として招聘して不審者対策対応訓練が実施されました。子どもたちへは、事前に担任から不審者が侵入した際の対応の仕方について指導しておき、訓練があることも事前に伝えておきました。訓練では、講師の方々から教わった「さわがず、静かに、落ち着いて、指示をきく」というポイントを生かして、教室内の前方や後方に逃げる体験や体育館への緊急移動や講話を実施しました。訓練を通して、不審者への対応の仕方や未然に防ぐための手立てについての理解を深めたり、安全・迅速に不審者から身を守ったりしようとする子どもの姿が見られました。



【不審者役に対応する職員の様子】

● みんなが自分らしく、笑顔で取り組めた「第75回運動会」

25日(土)に開催された今年度の運動会では、「みんなが主役 笑顔で創る 新たな思いで」のスローガンの下、運動会実行委員会が中心となって運動会への士気を高めたり、当日の運営に参画したりする姿がありました。子どもたちが一体となって競技や応援に取り組んだり、お互いの頑張りを称え合ったりといった、主体性や協働性が発揮された運動会となりました。

また、運動会に向けては、各学級や学年、応援団といった集団で取組を振り返って課題を工夫・改善したり、児童会種目の企画・運営をしたりとこつこつと積み上げてきました。ご家庭においても、そのような子どもたちのこれまでの取組についても話題にしたり、価値付けたりしてください。



【児童会種目の綱引きの様子】